

小笠原望氏講演会・対談

いのちを抱きしめる

つながるこころ、
つながることば

日時：2017年3月5日(日)

会場：A&Hホール

豊中市新千里東町1丁目5-3
千里朝日阪急ビル4階

第1部 小笠原望氏講演

「田舎医者」がみつめる

いのちと介護の現場

ドラマだらけの臨床から

第2部 小笠原望氏×川名紀美氏対談

いのちを抱きしめる

つながるこころ、つながることば

[午前の部]
10:00~

[午後の部]
13:00~

各回250名
ご招待
参加無料



抱えるストレスは
二つまでにしませんか



ひとのいのちも
自然のなかのもの



ぼくは「言葉」で
抱きしめる医者



言葉はこころを
マッサージしてくれる



にんげんはみんな大変



いのちと向き合う
ときに迷いながら



第2部 小笠原望氏
川名紀美氏 対談



在宅医療は
科学を超えた文学だ



どんなにつらくても
そのうち舞台は回る

主催：朝日新聞社

いのちを抱きしめる ～つながるころ、つながることば～

いつかは誰にもやって来る、老いと死について考えます。
より充実した人生のために必要なこととは？

高知県四万十市の医師・小笠原望さん。住み慣れた環境で最期を迎えたいという高齢者の願いに応えながら、「ひとのいのちも自然のなかのもの」の温かな視点で、地域医療を支えています。一方で、現役の川柳作家として、患者さんに優しく届く「ことば」を日々、追求しています。川名紀美さんは元朝日新聞記者で、長く社会福祉や高齢者問題の分野を取材してきました。現在は友人同士の「近居」という形でシニアライフを実践中です。

いのち、そしてところに響くことばを見つめてきた二人と、「いのちを抱きしめる」時間を一緒に過ごしませんか。



小笠原望氏 医師

おがさわら・のぞみ／1951年高知県土佐市生まれ。76年弘前大学医学部卒業。77年から20年間、高松赤十字病院に勤務。97年から大野内科(高知県四万十市)。2000年同院長。「在宅医療、神経難病、こころのケア」に「四万十のゲリラ医者」として活動中。スタイルアサヒ(朝日新聞社発行の月刊誌)のエッセー「診療所の窓辺から いのちを抱きしめる、四万十川のほとりにて」は連載8年目に突入。4月にナカニシヤ出版から単行本として刊行される。

2017年3月5日(日)

■午前の部 10:00～11:45(開場は30分前)

【内容】

第1部 小笠原望氏講演会

「田舎医者」がみつめるいのちと介護の現場

～ドラマだらけの臨床から～

第2部 小笠原望氏×川名紀美氏対談

いのちを抱きしめる～つながるころ、つながることば～

■午後の部 13:00～14:45(開場は30分前)

午前の部と同じ内容です

※交通・天候など諸事情によりプログラム内容を予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。



川名紀美氏 ジャーナリスト、日本福祉大学客員教授

かわな・きみ／1947年生まれ。1970年、朝日新聞社入社。神戸支局、大阪本学芸部、社会部を経て1995年から論説委員。社会福祉全般、高齢者や子ども、女性の問題に関する社説を担当。2009年、朝日新聞社退社。著書に「密室の母と子」(潮出版社)「女も戦争を担った」(冬樹社)「再婚」「親になれないールボ・子ども虐待」(朝日新聞社)「アルビノを生きる」(井村雅代・不屈の魂」(河出書房新社)などがある。

申込方法

①〒住所 ②氏名(ふりがな) ③年齢 ④職業 ⑤電話番号 ⑥参加人数(2名様まで)

⑦ご希望の時間(午前の部/午後の部/どちらでも)

を明記し、はがき・FAX・メールのいずれかでお申し込みください。

はがき 〒530-8065

日本郵便事業(株) 大阪北郵便局私書箱416号
講演会1702係

FAX 06-6221-5634

メール 1702@asc-g.co.jp

締め切り 2017年2月15日(水)

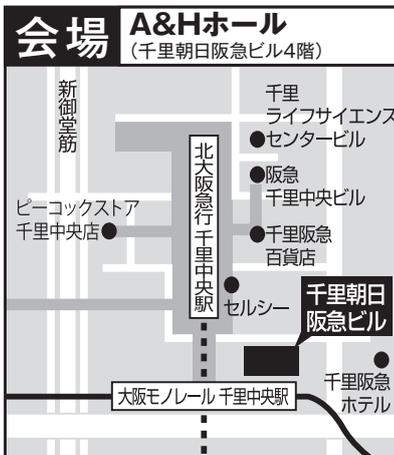
※申込多数の場合は抽選となります。当選者には招待状をお送りいたします。

お問い合わせ 朝日新聞コミュニケーションセンター

電話06-6222-2000(10:00～20:00)

各回250名
ご招待
参加無料

北大阪急行・千里中央駅南改札口から徒歩3分
大阪モノレール・千里中央駅直結
※公共交通機関をご利用ください。



FAX送信先 06-6221-5634 このまま、切り取らず送信してください

いのちを抱きしめる～つながるころ、つながることば～ **参加申込書**

住所	〒		
	電話番号() -		
フリガナ	年齢	職業※学生の方は学年	
氏名	歳		
参加人数(○で囲んでください)	1名 / 2名	ご希望の時間(○で囲んでください)	午前の部 / 午後の部 / どちらでも

【個人情報の取り扱いについて】

お預かりした個人情報は、本キャンペーンに利用するほか、朝日新聞グループ(当社、当社のグループ企業および各新聞販売所・ASA)において、以下の利用目的で共同利用します。共同利用についての公表事項および共同利用者の範囲に含まれるグループ企業の一覧は、以下の個人情報保護方針の記載をご覧ください。(1)商品・サービスの配送、提供 (2)商品・サービス・催し物の案内 (3)既存の商品・サービスの改善や、新しい商品・サービスの開発などのための調査 (4)提携企業等から提供された商品・サービス・催し物の案内およびプレゼントやアンケートの送付
○朝日新聞グループはお客様の個人情報を、法令および個人情報保護方針(<http://www.asahi.com/shimbun/reference/privacypolicy01.html>)にしたがって安全かつ適切に取り扱います。
○本キャンペーンの業務の一部を委託する場合があります。